

## 会 議 記 録

会 議 名 称	平成30年度 第3回文化財審議委員会
開 催 日 時	平成31年2月1日（金）午後1時50分から午後3時40分まで
開 催 場 所	現地調査：加古川町北在家 鶴林寺及び修理工房 審 議：鶴林寺 講堂
出 席 者	<委員> 茂渡委員長、金子副委員長、岡田委員、上月委員、荘所委員、友久委員、藤原委員 <事務局> 教育指導部 平田次長 文化財調査研究センター 沼田所長、宮本副所長、安田庶務担当係長、平尾学芸員
会 議 次 第	1 開会 2 市指定有形文化財指定申請に係る現地調査 五大尊像 3幅（鶴林寺） 3 議事 (1) 市指定有形文化財指定申請に係る審議について (2) 加古川市歴史文化基本構想策定事業の進捗状況について (3) その他 4 閉会

審 議 内 容	
1 開会	
2 現地調査	五大尊像 3幅（鶴林寺及び修理工房）
3 議事	<p>・委員長あいさつ</p> <p>(1) 市指定有形文化財指定申請に係る審議について 加古川市指定有形文化財指定申請のあった加古川町北在家に所在する鶴林寺の「五大尊像 3幅」について、前回の審議を踏まえ、現地調査を実施し、指定理由書案等を参考に内容を確認した。 本日の現地調査を基に審議を行った結果、「3幅がそろった状態で、彩色がよく残っており、制作年代や作者が明らかで、制作当初から鶴林寺に伝わっているものであり、絵画史上意義があるものである。」として、出席委員全員の賛成で「市指定文化財に指定するよう推薦すること」を議決した。</p> <p>(2) 加古川市歴史文化基本構想策定事業の進捗状況について パブリックコメント及び加古川市歴史文化基本構想策定委員会の実</p>

	<p>施結果について、事務局より報告があった。また、基本構想（案）にある、文化財の表現方法について、意見交換が行われた。</p> <p>(3) その他</p> <p>ア 指定文化財等に係る報告について</p> <p>（ア）県指定文化財等に係る報告について</p> <p>県指定文化財に申請中の「鶴林寺木造聖徳太子立像」について、9月12日に兵庫県文化財保護審議会委員による現地調査が行われたこと及び今後の予定について、事務局より報告があった。</p> <p>イ 文化財に係る報告及び連絡等について</p> <p>（ア）文化財防火デー鶴林寺消防訓練の報告について</p> <p>1月26日に行われた消防訓練について、事務局より報告があった。</p> <p>ウ 文化財調査に係る報告について</p> <p>（ア）『石町中世墓発掘調査報告書』（加古川市文化財調査報告 30）が完成し、刊行されたことについて、事務局より報告があった。</p> <p>（イ）兵庫県教育委員会による「兵庫県の祭り」調査として、「鶴林寺の鬼追い」の調査を受け入れたことについて、事務局より報告があった。</p> <p>エ 前回の審議員会で確認を求められたことについて</p> <p>兵庫県東播磨県民局加古川土木事務所による別府川改修工事に伴う「下の太子岩」への影響について、担当者から、「工事で岩を壊すことはなく、周囲の環境整備を実施する予定である」と回答を得たことについて、事務局より報告があった。また、文化財の所在を示す方法について、意見交換があった。</p> <p>オ その他</p> <p>今後の課題として、後継者のいない文化財や、歴史資料の保護について、意見交換があった。</p>
4 閉会	副委員長あいさつ